

SDGsへの取り組み

りゅうぎんグループSDGs宣言

01 金融グループとしての責任

りゅうぎんグループは、グループ連携を通じて円滑に金融仲介機能を発揮するとともに、顧客本位のビジネスモデルを構築・実現し、地域経済の持続的な発展に貢献します。

02 地域社会の持続可能性の確保

りゅうぎんグループは、性別、国籍、障がいの有無、経済的な格差等による不平等をなくし、持続可能な地域社会を実現するため、地域社会の課題に向けた施策を継続的に実施します。

03 地球環境保護への貢献

りゅうぎんグループは、地域の持続可能性確保の前提として地球環境の保護が重要との認識のもと、地球温暖化の抑止や自然環境・生態系保護のための活動を積極的に行います。

01 地域経済活性化への取り組み



◆ 新産業の創出

創業・新事業開拓支援、ファンドによる支援／キャッシュレス化の推進

県内企業7社(沖縄タイムス社ほか)や県内外の起業家支援機関と連携し、沖縄から革新的で競争力のあるベンチャー企業(スタートアップ)の創出・育成を行う「OKINAWA STARTUP PROGRAM」を実施しています。

本プログラムは、新たな技術やビジネスモデルを構築し、独自性の高い製品・サービスの提供を目指すスタートアップの成長をサポートするもので、全国とは異なる文化や歴史、地理的環境にある沖縄から新たなシーズ(ビジネスの種)を生み出し、日本や世界へと飛躍する企業の創出を目指していきます。

また、2015年10月より発行を開始した「りゅうぎんVisaデビットカード」は、Visaのタッチ決済にも対応しており、発行枚数は17万枚を突破しました。2017年1月より取り扱いを開始した「りゅうぎんカード加盟店サービス」では、2021年7月に日本の地方銀行初となる「UnionPay(銀聯(ぎんれん))」のブランドライセンス(プリンシパルメンバー)を正式に取得し、2021年8月にUnionPay QRコード決済、2022年2月よりUnionPayカード(タッチ決済にも対応)決済サービスの取り扱いを開始しております。りゅうぎんカード加盟店数は8千店を突破しました。(2022年3月31日現在)



「OKINAWA STARTUP PROGRAM」成果発表会

◆文化振興

りゅうぎん紅型デザインコンテスト/りゅうぎん琉球漆芸技術伝承支援事業

伝統文化支援事業として、紅型デザインの向上を図る「創造的な場」を紅型作家や愛好家に提供することを目的に「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」を毎年開催しています。入賞作品は、琉球銀行がお客様に配布するカレンダーや通帳、広告物等に幅広く活用されています。

また、博物館や美術館に所蔵されているような製作するにあたり高い技術が必要となる琉球漆器の復刻を通して、沖縄県の伝統工芸である「琉球漆芸」の技術伝承や、産業継続の支援を目的とした「りゅうぎん琉球漆芸技術伝承支援事業」を実施しております。

今後も沖縄の伝統文化の伝承に貢献できるよう、積極的に支援活動を展開してまいります。



復刻作品『朱漆牡丹唐草箔絵料紙箱』



商品開発「箔絵名刺入れ」



第30回りゅうぎん紅型デザインコンテスト 表彰式

02 地域社会および職場における平等の確保



◆教育支援

りゅうぎん海外留学支援事業

一般財団法人りゅうぎん国際化振興財団では、返還義務のない奨学金を給付する「りゅうぎん海外留学支援事業」を毎年実施しています。本事業は、返還義務のない奨学金を給付することで、異文化交流を希望する学生や専門性の高い学業の研鑽を志す学生、社会人を支援し、人材育成を通じて、社会の発展に寄与することを目的としています。



「りゅうぎん海外留学支援事業」派遣予定者激励会

◆ 地域支援

りゅうぎんユイマール助成会 / 「沖縄子どもの未来県民会議」へ寄付金贈呈 / 源河朝明記念那覇市社会福祉基金

「りゅうぎんユイマール助成会」は、1993年に琉球銀行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に募金を募り、さらに同額を銀行が寄付することで基金を造成します。これまでの助成件数・金額は1,333件、2億3,536万円となりました。(2022年3月31日現在)

同助成会は、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、「一般公募助成金」や「子ども居場所づくりイベント事業助成金」の他に「18歳で児童養護施設等を卒業する子ども達の応援事業」として、児童養護施設および里親家庭を卒園等し、就学・就職する児童に対して、支援金として一人5万円を贈呈しています。

また、琉球銀行で販売している投資信託商品「グローバルESGバランスファンド」の収益の一部より拠出し、貧困問題・雇用対策促進・進学支援ならびに沖縄の子どもの未来に係るテーマを解決推進していく沖縄県の取り組みである「沖縄子どもの未来県民会議」などへ寄付金を贈呈しました。

その他、社会福祉活動に取り組んでいる団体等へ助成する「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の事務局として、その運営に携わっています。



りゅうぎんユイマール助成金一般公募



子ども居場所づくりイベント事業助成金



18歳で児童養護施設等を卒業する子ども達の応援事業



源河朝明記念那覇市社会福祉基金

◆ 障がい者支援

沖縄のオール・ブリュット常設展示ギャラリー

県内特別支援教育関係者を中心に障がい者(児)の創作・表現活動を支援しているアートキャンプ2001の活動基盤づくりの支援として、那覇ポートビル1階、本店営業部内に「沖縄のオール・ブリュット常設展示ギャラリー」を設置しています。

定期的に作品の入れ替えを行い、多くのお客様に見ていただく場を提供しています。アート作品を広く県民に発信する機会をつくり、社会参加を促進することを目的としています。



沖縄のオール・ブリュット常設展示ギャラリー

◆ 健康経営

健康経営優良法人2022認定取得

経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2022」に認定されました。「健康経営優良法人2020」「健康経営優良法人2021」に続き、3年連続の認定です。

琉球銀行では2019年6月に「健康経営宣言」を策定し、頭取を最高責任者とした推進体制のもと、琉球銀行健康保険組合と一体となって職員の健康保持・増進に積極的に取り組んでいます。



03 地球環境保護のための具体的な行動



◆二酸化炭素(CO2)の排出抑制 カーボンオフセット実施

特別協賛、りゅうぎんプレゼンツ「ナイスハートバザールイン宮古島」、「ナイスハートバザールイン石垣島」において、同イベントで排出されるCO2排出量を国内クレジット先より買い取るカーボンオフセットを実施しています。

このカーボンオフセットの実施により、イベントで排出されたCO2約2トンオフセットし、地球温暖化対策に貢献しました。さらに、その資金の一部はイリオモテヤマネコ保護基金に寄付され、保護活動を支援しています。



第6回ナイスハートバザールイン宮古島



第4回ナイスハートバザールイン石垣島

◆地域清掃活動

各営業店では、地域の環境美化のため、清掃ボランティア活動等を積極的に行っています。

今年度は、海浜に漂着した軽石の除去や、駐車場に堆積した砂の移動、周辺道路のゴミ拾いを行うビーチ清掃への参加ならびに漁港、国際通りなど地域の清掃活動を実施しました。

それぞれの地域において、地域の皆様と協力し合い、地域の環境美化に取り組んでいます。



宮古支店(与那覇前浜ビーチ清掃)



壺屋支店(ちゅら那覇クリーンアップ活動)



名護支店(クリーンアップ大会)



名護支店・大宮支店(名護さくら開花プロジェクト)



若狭支店(地域 清掃活動)